

# 『生活機能からみた 老年看護過程＋病態・生活機能関連図』 高齢者がその人らしく生活 できるため支援する格好の ガイドに

編集：山田律子／井出 訓 編集協力：佐々木英忠

定価：3,780 円（本体 3,600 円＋税 5%）発行：医学書院／TEL：03-3817-5657



## ●“生活者としての高齢者”

私の仕事の中心は、積極的な治療を望み急性期病棟にて入院治療している高齢者を対象とした高齢者看護学実習指導です。特に、実習指導している中で困難を感じる事項として、高齢者の持つ疾患・既往ばかりに目がいってしまう点や、加齢に伴う身体機能の低下など衰退の要素にとらわれがちになる点があります。それは高齢者の複雑な疾患背景や目に見える問題に捉われてしまいがちになることが原因だと考えます。

高齢者は加齢に伴う身体機能の低下という衰退の要素と共に長い人生経験の中で培ってきた知恵や対処能力という成熟の要素を併せもった存在です。高齢者の理解や看護を指導するうえで、高齢者が築いてきた生活史を基盤しながら支援できるように、“生活者”として的高齢者という視点を学生に持たせることが重要になると思います。

## ●“生活機能”という観点

本書は、生活機能という観点から高齢者看護学における看護展開を円滑に展開していくうえでの拠り所となる1冊となっています。平成20年の看護教育カリキュラム改正において、高齢者看護学では「生活機能の観点からアセスメントし、看護を展開する方法を学ぶ」ことが重視されており、本書ではこの考えを踏襲し作成されたもので

す。執筆者は、高齢者看護学を展開していくうえで、対象者の持つ問題を取り上げ解決する問題解決型思考は適していないと考えています。問題というネガティブな部分に視点をおくのではなく、対象者が望む生活に着目し、対象者の持てる力というポジティブな部分を前面に引き出していく目標志向型思考で看護展開していくことができるように工夫がなされています。

## ●ひと目で病態整理を把握できる

具体的な項目としては、高齢者看護学実習で受け持つ高齢者に多発する疾患と症状・機能障害別の看護過程の展開や、ひと目で病態生理が把握できるように必ず図やイラスト、表などが掲載されており、学生にとっては馴染みやすく、病態に関する理解を促します。加えて、具体的に高齢者の生活機能という観点から高齢者にみられる特徴、情報収集の視点などが示されており、高齢者が長年生き抜いてきた個々の生活の営みを拡充するような視点を促しやすくさせると思います。

学生はもちろん、教員にとっても他領域の看護展開とは違う、老年看護学という特徴を前面に引き出していくことをガイドする内容であり、高齢者の持てる力を引き出し、その人らしく生活を営むことができるような支援に結び付けていくうえでの参考書になると思います。